

口大文第300号
平成26年2月7日

関係大学長
関係機関の長 殿

山口大学人文学部長
根ヶ山 徹
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領により教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮でございますが、貴機関関係者の方へご周知いただきますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 所属講座 人文学部欧米言語文学講座
2. 採用職名・人員 准教授又は講師（常勤） 1名
3. 専門分野 アメリカ文学
4. 担当授業科目

学部：アメリカ文学史、アメリカ文学に関する演習・講読・特殊講義、
文学（1年生対象）、文学概論、英語中級など

大学院：英米文学論、英米文学論演習

共通教育：TOEIC 準備、Basic English、English Speaking、その他英語諸科目。

* 山口大学人文学部および人文科学研究科では、平成27年度を期してカリキュラム改編を計画しており、所属講座の名称や担当科目が将来変更もしくは追加される可能性があります。

5. 応募資格

次の(1)～(3)の条件をすべて満たしていること

- (1) 博士学位を有するか、それと同等の研究業績と能力を有する者
- (2) アメリカ文学を研究対象とする者
- (3) 学部・研究科および大学の運營業務に携わる能力と熱意を有する者

* ただし、日本語を母語としない者の場合は、上の(1)～(3)に加え、日本語で授業・会議等を行なうのに十分な日本語能力を有していること。

6. 採用予定年月日 平成26年10月1日

7. 応募期限 平成26年4月30日（水）必着

（裏面に続く→）

8. 提出書類

(1) 履歴書（写真貼付） 1 通

*教育経験（非常勤講師を含む）を有している場合は、履歴書の職歴記載欄に、担当した科目名なども記入してください。

(2) 研究業績一覧表（別紙様式） 1 部

(3) 主要研究業績（現物または抜刷。コピーも可） 3 点・各 3 部

(4) 主要研究業績要旨 1 部

((3)の各業績について日本語 400 字程度の要旨を記したもの。様式は自由)

9. 選考方法

書類審査による第一次選考の後、面接（模擬授業を含む）を行います。面接のための来学費用は申請者が負担するものとします。また、選考過程で追加の資料提出を求めることがあります。

10. 応募書類提出先

〒753-8540

山口県山口市吉田 1 6 7 7 - 1

山口大学人文学部・理学部総務室

欧米言語文学講座人事担当 宛

電話：(083) 933 - 5200 (代表)

E-Mail : hc143@yamaguchi-u.ac.jp

*封筒の表に「欧米言語文学講座教員応募書類在中」と朱書し、「簡易書留」で郵送してください。

*応募書類により取得する個人情報、採用者の選考、及び採用の手続きに利用するものであり、この目的以外で使用することはありません。

*応募書類は、原則として返却いたしません。返却を希望する場合は、返信用封筒(切手貼付のこと)を同封してください。

山口大学は教職員の仕事と家庭の両立支援に力を入れて取り組んでいます。

・「やまぐち男女共同参画推進事業者」の認証（平成25年9月11日）

・「やまぐち子育て応援優良企業表彰」の受賞（平成25年10月19日）

広島大学大学院リーディングプログラム機構
「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」特任教員募集要項

1. 募集職名および人員 特任准教授または特任講師（大学院リーディングプログラム担当）1名
2. 所 属 文学研究科
3. 専門分野 「たおやかで平和な共生社会創生プログラム (<http://www.jsps.go.jp/j-hakasekatei/saitaku.html>)」に係わる地域文化創生研究分野
4. 職 務
 - (1) リバースイノベーション専門科目「地域文化創生論」、リバースイノベーション実践科目「分野融合セミナー」等の担当（いずれも英語による）
 - (2) 文化創生コースの学生の指導
 - (3) 本教育プログラムの運営にかかる業務
 - (4) 専門分野の研究
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位または外国の Ph.D を有する方
 - (2) 本教育プログラムの趣旨を理解し、熱心に学生の教育に取り組める方
 - (3) 英語で教育や学生指導ができる方
 - (4) フィールドワークに基づいた現代日本の条件不利地域における伝統文化の存立や文化の創生に係わる研究業績を有する方
 - (5) 国籍は問わない（ただし、職務に関して日本語運用能力が十分あること）
6. 任 期 3年（勤務実績の評価により更新の可能性あり、通算5年まで）
7. 採用予定年月日 平成26年8月1日以降のできるだけ早い時期
8. 応募書類（日本語または英語）
 - (1) 履歴書「写真貼付、性別、生年月日、現住所、連絡先（電話番号、電子メールアドレス）、学歴・資格ならびに職歴、賞罰、学界ならびに社会における活動」
 - (2) 研究業績一覧
学術論文
学会発表
受賞、特許
その他特筆すべきこと
 - (3) 主要原著学術論文の別刷5編以内（PDF）とそれぞれの要旨（400字程度）
 - (4) 英語検定試験の成績証明書（TOEIC、TOEFL、IELTS、英検などで、原則2年以内に実施されたもの。英語を母国語とする場合を除く）
 - (5) 外部資金の取得状況（代表者のもののみ）
 - (6) 本教育プログラムの教育・研究・企画に対する抱負
9. 応募締切日 平成26年3月31日（月）必着
10. その他

広島大学は、男女共同参画社会を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献等）及び人物の評価において優劣をつけがたいと認められた場合は女性を採用します。

11. 応募書類送付先および問合せ先

〒739-8522 広島県東広島市鏡山1丁目2番3号

広島大学大学院文学研究科内リーディングプログラム事務室

広島大学大学院リーディングプログラム「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」・コーディネーター／文学研究科・教授 岡橋秀典

E-mail: jinji@taoyaka.hiroshima-u.ac.jp（電子メールで受け付けます）

※ 提出書類は書留郵便で郵送してください。

※ 選考のため面接を行うことがあります（旅費は応募者の負担です）。

平成26年1月24日

各関係機関長 殿

国立大学法人 岡山大学
大学院社会文化科学研究科長
春 名 章 二
(公 印 省 略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本研究科では、下記の要領にて教員を募集いたします。つきましては、関係者にご周知いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 採用職種 教授または准教授
2. 採用人員 1名
3. 所 属 社会文化科学研究科 社会文化学専攻 文化共生学講座
4. 専門研究分野 考古学 (日本の弥生時代・古墳時代を主たる専門とすることが望ましい)
5. 担当予定科目 大学院および文学部における考古学関係の専門教育科目、教養教育科目等
6. 応募資格等 (1) 博士の学位を有する者、またはそれと同等以上の能力を有すると認められる者
(2) 採用予定日に着任可能で赴任後は岡山市またはその周辺に居住できる者
(3) 学部および大学院の講義、演習および発掘調査をはじめとする研究指導を担当できる者
7. 応募期限 平成26年4月4日 (金) 必着
8. 採用予定年月日 平成27年4月1日
9. 応募書類 (1) 履歴書 (様式は自由)
(2) 研究業績書 (共著書等については、共著者の氏名、本人の分担等を明記する。業績が4点以上ある場合は、主要業績3点に○印を付すこと)
(3) 主要研究業績のコピー (論文等3点以内。本・抜刷の現物は不可。コピーはホッチキスを用いずクリップで留める)
(4) 発掘調査等野外調査への参加経歴 (遺跡名、所在地、実施機関、調査参加期間、調査体制のなかでの本人の役割)
(5) 海外や地域での活動の実績などがあればその概要
(6) 着任後の教育・研究に関する抱負やアピールすべきこと (1200字程度)
*以上の書類は各1部とし、(3)以外はすべてA4判用紙を用いること。
10. 応募書類送付先 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学大学院 社会文化科学研究科等 総務グループ庶務担当
(封筒の表に「考古学担当教員応募書類」と朱書のうえ、書留便または宅配便で送付のこと)
11. 問い合わせ先 岡山大学大学院 社会文化科学研究科 新納 泉
(電話 086-251-7418(直) E-mail inihiro@okayama-u.ac.jp)
12. その他 (1) 必要に応じて面接をおこなうことがあります。その場合に、旅費・宿泊費等の諸経費は応募者に負担をお願いします。
(2) 応募書類は返却しません。なお、履歴書等個人情報に属する情報は、今回の選考にのみ使用します。
(3) 選考の進捗状態に応じて、提出書類の追加をお願いする場合があります。
(4) 岡山大学では、男女共同参画を推進し、女性教員をサポートしています。女性の積極的な応募を歓迎します。

以上

各関係大学長
各関係研究科委員長
各関係学部長
各関係研究機関長

殿

教員の公募について（依頼）

国士館大学文学部長
枝村 亮一
（公印省略）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で教育学科教育学専攻専任教員を公募することになりました。つきましては、貴職関係各方面にご周知いただき、適任者の応募が得られますよう、お取り計らい方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名および人員 講師、准教授、または教授 1名
2. 専門領域 教育課程・教育方法
3. 担当科目 教育方法論、教育課程、教職論、教育学演習1、教育学演習2、人間と教育1・2、教育学研究（教育課程・方法）
*大学院科目を担当できることが望ましい。
4. 応募資格 (1) 大学院博士課程修了、またはこれと同等の研究業績を有する者。
(2) 教育学を専門分野とし、教育課程・教育方法の研究を行っている者。
5. 応募書類 (1) 履歴書（写真を貼付すること。連絡先の項に、電子メールアドレスを記すこと。）*
(2) 最終学歴の証明書
(3) 研究業績一覧*
(4) 研究業績の概要（1200字以内）
(5) 著書・論文など（主要なもの5点。別刷、コピー可）
(6) 本学での学生教育ならびに自己の研究に関する抱負（2000字以内）
(7) 「教育方法論」および「教育課程」の15回分のシラバス
* (1) (3) に関しては <http://bungakubu.kokushikan.ac.jp/kb/> の応募様式よりダウンロードし、その書式で提出してください。
6. 応募期限 平成26年4月30日（当日消印有効）
7. 選考方法 書類選考を経た候補者について、後日面接し、模擬授業を課す（旅費等は支給しない）。
提出された応募書類は返却しない。
8. 採用予定日 平成27年4月1日
9. 応募書類提出先 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1
国士館大学 文学部長 枝村亮一 宛
「教育学専攻専任教員応募書類（教育課程・教育方法）」と朱書きのこと
10. 問い合わせ先 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1
国士館大学文学部教育学科教育学専攻
専攻主任 折原茂樹
*問い合わせは電子メールを用いて下さい。
メール orihara@kokushikan.ac.jp

各関係大学長
各関係研究科委員長
各関係学部長 殿
各関係研究機関長

教員の公募について（依頼）

国士館大学文学部長
枝村 亮一
（公印省略）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で教育学科教育学専攻専任教員を公募することになりました。つきましては、貴職関係各方面にご周知いただき、適任者の応募が得られますよう、お取り計らい方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名および人員 講師、准教授、または教授 1名
2. 専門領域 生徒指導・教職論
3. 担当科目 生徒指導論、教職論、教育学演習1、教育学演習2、人間と教育1・2、教育学研究（教師教育）
*大学院科目を担当できることが望ましい。
4. 応募資格 (1) 大学院博士課程修了、またはこれと同等の研究業績を有する者。
(2) 教育学を専門分野とし、生徒指導の研究を行っている者。
5. 応募書類 (1) 履歴書（写真を貼付すること。連絡先の項に、電子メールアドレスを記すこと。）*
(2) 最終学歴の証明書
(3) 研究業績一覧*
(4) 研究業績の概要（1200字以内）
(5) 著書・論文など（主要なもの5点。別刷、コピー可）
(6) 本学での学生教育ならびに自己の研究に関する抱負（2000字以内）
(7) 「生徒指導論」および「教職論」の15回分のシラバス
* (1) (3) に関しては <http://bungakubu.kokushikan.ac.jp/kb/> の応募様式よりダウンロードし、その書式で提出してください。
6. 応募期限 平成26年4月30日（当日消印有効）
7. 選考方法 書類選考を経た候補者について、後日面接し、模擬授業を課す（旅費等は支給しない）。
提出された応募書類は返却しない。
8. 採用予定日 平成27年4月1日
9. 応募書類提出先 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1
国士館大学 文学部長 枝村亮一 宛
「教育学専攻専任教員応募書類（生徒指導・教職論）」と朱書きのこと
10. 問い合わせ先 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1
国士館大学文学部教育学科教育学専攻
専攻主任 折原茂樹
*問い合わせは電子メールを用いて下さい。
メール orihara@kokushikan.ac.jp

平成26年 2月 3日

各関係大学学部長
各関係大学院研究科長 殿
各関係機関長

慶應義塾大学
商学部長 金子 隆
(公印省略)

専任教員の募集について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび当学部では下記の要領により専任教員の募集を行うことになりました。つきましては、貴学関係方面へご周知いただき、適任者の応募についてご協力を賜りますようお願い申し上げます。 敬具

記

- 1 募集分野 英語
- 2 職 位 慶應義塾大学商学部 准教授または専任講師 (職位は当学部の規程による)
- 3 募集人員 1名
- 4 採用予定 平成27 (西暦2015) 年4月1日
- 5 待 遇 慶應義塾規程による (定年は満65歳)
- 6 応募資格 次の2点を満たしていること。
 - (1) 応募時に博士号を有する。(研究分野は、英語学、英語教育学、英米文学、言語学、地域研究、異文化間コミュニケーションおよびその他の人文・社会科学分野。)
 - (2) 任用時 (平成27 (西暦2015) 年4月1日) において、大学 (短大) で1年以上の英語教育歴を有する。
- 7 応募締切 平成26年9月5日 (金) 必着
- 8 提出書類 (1) 採用願書 (所定用紙) …1部
はじめに下記の<Web エントリーの手順>に従って Web エントリーを行い、エントリーフォーム (「採用願書」) をプリントアウトしたものと、その他の提出書類一式を揃えて、書類提出期限内に指定の方法で書類を送ってください。必ず、Web エントリーと応募書類の郵送の両方を行ってください。

<Web エントリーの手順>
 - ① 右記 URL (<http://www.fbc.keio.ac.jp/recruit/index.html>) から Web エントリーページにアクセス
 - ② 必要事項の入力
 - ③ 登録完了後の「採用願書」画面を白黒印刷注1) 必ずプリンターの設置された環境で行ってください。

注2) 登録完了後、内容に誤りがあった場合には、再度エントリーを行うのではなく、印刷した「採用願書」の該当箇所を赤字で修正し提出してください。

注3) Web エントリーができない場合には、手書き記入用「採用願書」を送付致しますので、事前に商学部長秘書係へ書面にて「採用願書」をご請求ください。

- (2) 履歴書（研究業績を除く） … 1 部
- (3) 研究業績リスト（主要業績 1 点に*しるしをつけること） … 4 部
- (4) 主要業績：主著ないし主論文 1 編 … 4 部
主論文は複数の業績を体系的に合冊編集したものでもよいが、その場合は表紙に統一タイトルを付けること。
- (5) 主要業績の要約 … 4 部
A 4 判用紙に次の 6 項目を明記してください。
① 氏名、②所属、③主要業績のタイトル、④キーワード、
⑤ 英文レジメ(500 語程度)、⑥日本語による要約(1000 字以内)
- (6) その他業績 3 編まで … 4 部
主要業績以外で、応募者が審査に資するとみなす業績。提出は任意です。ただし、提出の場合は、主要業績とその他業績との区別を、各業績の表紙に明記してください。
- (7) 英語教授法についての計画 … 4 部
これまでの英語および英語関連科目における教育実績をまとめてください。担当クラスの学生数、レベル、コースの内容や教育目標、教科書、教授方法、また英語教育に対する抱負などを具体的に記入してください。
(A 4 判 1 枚に日本語で 1200 字程度。冒頭に氏名を明記。)

※提出書類に不備のある場合は審査の対象になりません。

※業績はコピーでも構いません。

※提出書類は一切返却しませんのでご了承ください。

※提出書類は募集以外の目的では使用せず、選考後は適正に処理します。

9 書類提出先 〒108-8345
東京都港区三田 2-15-45
慶應義塾大学商学部 商学部長秘書係

* 封筒の表に「英語専任教員応募書類」と朱書きのうえ、
上記提出書類(1)～(7)を必ず書留郵便でお送りください。

10 選考方法 11 月上旬までに下記の要領で実施します(面接の交通費は支給されません)。
(1) 書類選考
(2) 第一次面接
(3) 第二次面接

11 選考の結果は追って本人宛に文書で通知します。

12 その他 応募資格等不明な点に関するお問い合わせは
書面(商学部長秘書係宛に郵送)に限らせていただきます。

以上

平成26年1月27日

日本語教育関係ご担当者様

公益財団法人 交流協会

日本語専門家募集のご案内

前 略

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

当協会は、昭和47年、日中国交正常化に伴って外交関係が終了しました台湾との実務レベルでの交流関係を維持するため、外務省と経済産業省の認可を受け財団法人として設立されました。その後、総理大臣の認定を受け、2012年4月1日に公益財団法人に移行しました。主に邦人保護、貿易・経済・技術・文化交流等の事業を行っております。

台湾には台北・高雄事務所を設置し、外交関係の無い日台間に於いてそれぞれ大使館・総領事館と同様の役割を果たしております。

さて、当協会では、日台間の相互理解を深めるため、現地両事務所に日本語専門家を派遣し、日本語教育普及支援に努めておりますが、この度、台北事務所の日本語専門家の任期満了に伴い1名を募集することとなりました。

つきましては、募集案内を同封致しますので、当協会の日本語専門家派遣にご興味のある皆様に広報戴きたく、宜しくお願い致します。

なお、募集案内は、当協会ホームページ (<http://www.koryu.or.jp>) に掲載してあるほか、日本語専門家応募用紙はダウンロードすることができます。

草々

〒106-0032

東京都港区六本木 3-16-33 青葉六本木ビル7階

Tel:03-5573-2600 (内線 34) Fax:03-5573-2601

担当：総務部 土田由布子

日本語専門家募集（台湾）

交流協会においては、台湾に日本語専門家を派遣し下記の業務を実施しております。

この度、専門家の募集（１名）を行いますので、希望者は下記要領に従いご応募下さい。

記

勤 務 先：当協会台北事務所（台湾台北市）

勤務内容：①当協会が実施する日本語教育支援事業（台湾の日本語教師に対する教師研修の実施、日本語教授法等に関するコンサルティング、現地日本語教師間のネットワーク作り等）の企画・運営事務等の全般

②日本語教育機関・関係者等に対する助言及び企画協力

③その他台湾における日本語教育普及に資する事業全般に関わる業務

派遣時期：平成２６年４月下旬以降、できるだけ早い時期

契約期間：上記採用日より平成２７年３月末まで（ただし、勤務状況等に基づく当協会の判断により、最大２回まで契約更新が可能（平成２７年４月以降の契約は１年毎となります））。

待 遇：日本語専門家の旅費・給与等は、学歴・日本語教育経験を交流協会規定に沿って格付けし、次の通り支給します。

①旅費

- ・赴任時及び帰国時の旅費（航空賃、支度料、移転料等）
- ・専門家が随伴する（或いは呼び寄せる）扶養家族の旅費（但し、扶養家族の滞在が６ヶ月を越える場合に限る）

②給与等

- ・派遣期間中の本俸、在勤手当、家族手当、住居手当及び子女教育手当等

※参考例：大学卒業後２０年、日本語教育年数１４年の場合。ただし、金額に変更が生じる可能性があります。

本俸 281,200 円、在勤手当 304,800 円、住居手当上限 1,832 米\$ (16.6%
自己負担)、子女教育手当 8,000 円～ (4 歳以上の同伴子女へ支給)

応募資格：①大学院修士課程（日本語関係）以上の学歴を有する者。

②中等・高等教育機関、日本語学校等の日本語教師（非常勤を含む）として通
算 3 年以上勤務した経験があること（海外勤務及び海外日本語教師支援業務
経験が望ましい。個人教授を除く）。

③平成 26 年 4 月下旬 以降できるだけ早い時期より勤務可能な者。

④中国語能力、または中国語を学習する意欲がある者。

応募方法：平成 26 年 3 月 7 日(金)（必着）までに日本語専門家応募用紙

（応募用紙のダウンロードは[こちら](#)）及び推薦書を下記担当者あて郵送して
下さい。

選考方法：上記応募書類による書類選考後、合格者に対し、面接試験を実施します
（面接日は追って連絡）。

面接地： 交流協会東京本部（日本以外の在住者も東京で行います）

問合せ先： 公益財団法人 交流協会 総務部 土田

〒106-0032 東京都港区六本木 3-16-33 青葉六本木ビル 7F

電話 03-5573-2600 内線 34

《公益財団法人 交流協会について》

公益財団法人交流協会は、1972 年の日台間の外交関係の終了に伴い、実務レベルでの交流関係を維持するため、台湾在留邦人及び邦人旅行者の入域、滞在、子女教育及び日台間の学術・文化交流等につき、各種の便宜を図ること、我が国と台湾との貿易、経済、技術交流等の諸関係を円滑に遂行することを目的として、外務省・経済産業省の共管により設立されました。東京本部のほか、台北事務所・高雄事務所を有し、台北事務所は台湾における日本大使館、高雄事務所は総領事館の役割をそれぞれ果たしております。

日本語専門家応募用紙

(2014 年 月 日現在)

写 (裏に氏名を記入のこと) 真 (3ヶ月以内に撮影のもの)	(ローマ字) 氏 名 (漢 字)			男・女
	生 年 月 日	1 9	年 月 日	(現在 歳)
	現 住 所	〒 - (TEL) (FAX) (E-mail)		
	現住所が国外の場合は、日本国内の住所	〒 - (TEL) (FAX) 連絡先名		

現在の勤務先の名称、連絡先(住所、TEL)、職名(常勤、非常勤の別等)

学 歴 (高校卒業以降)	在学期間	種別	学校名(学部、学科、専攻)、卒論(学位論文)名と内容
	年 月 ～ 年 月 卒業・中退	大学 大学院 その他	
	年 月 ～ 年 月 卒業・中退	大学 大学院 その他	
	年 月 ～ 年 月 卒業・中退	大学 大学院 その他	
	年 月 ～ 年 月 卒業・中退	大学 大学院 その他	

職 歴 (大学卒業時より現在まで)	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	

西暦を用いて記入すること。

期 間	機 関 名 お よ び 内 容 (時 間 等)
昭和二十一年三月	東京府立第一高等学校 校長 佐々木 清
昭和二十一年四月	東京府立第一高等学校 校長 佐々木 清
昭和二十一年五月	東京府立第一高等学校 校長 佐々木 清
昭和二十一年六月	東京府立第一高等学校 校長 佐々木 清
昭和二十一年七月	東京府立第一高等学校 校長 佐々木 清
昭和二十一年八月	東京府立第一高等学校 校長 佐々木 清
昭和二十一年九月	東京府立第一高等学校 校長 佐々木 清
昭和二十一年十月	東京府立第一高等学校 校長 佐々木 清
昭和二十一年十一月	東京府立第一高等学校 校長 佐々木 清
昭和二十一年十二月	東京府立第一高等学校 校長 佐々木 清

年	月～	年	月
年	月～	年	月
年	月～	年	月
年	月～	年	月
年	月～	年	月

日本語教育に関わる主な業績 (論文・著作・講演・学会発表等)

[illegible]趣味·特技資格・免許等

普通自動車運転免許 (□ある □ない) 日本語教育能力検定試験 年合格
教員免許〔 〕 その他〔 〕

家族構成

氏 名

続 柄

年齡

外 国 語 能 力

英語

語 玉 中

語語TOEFL

苗楡

その他

点

點
級

(注) 評価は次の基準により記入のこと。

A：上級（仕事面でも十分活用できるレベル）
B：中級（日常生活でほぼ支障ないレベル）
C：初級（簡単な日常会話レベル）

健康状态

(既往症)

氏名

応募の動機：台湾において日本語教育に従事したい理由、抱負等。

赴任可能時期（〇月〇日～、〇月上旬・中旬など）

本募集を何によって知ったか。

☐ 当協会 HP ☐ 日本語教育学会 HP ☐ 大学の掲示板・HP ☐ 友人・知人から

☐ その他（

）

2014（平成26）年度 本願寺史料研究所研究生募集要項

1. 趣旨

現在に至るまで膨大に集積された宗門・本山本願寺の史資料並びに文化遺産の保存・活用等の研究に従事し
える人材育成を図ることを目的とする。

2. 任期

2014（平成26）年4月1日から2015（平成27）年3月31日まで

3. 募集人員 若干名

4. 勤務

(1) 本願寺史料研究所に所属し、下記に掲げる研究業務に従事する。

①当研究所の研究業務（史料整理等）に月5回程度従事する。

②その他、当研究所に関わる業務に従事する。

(2) 任期満了時に研究成果の発表および提出を行う。

5. 待遇

(1) 年間研究手当として、30万円を支給する。

(2) 研究実績によって当研究所研究職員任用の選抜対象となる。

6. 応募資格

次の項目を満たす者。

(1) 本願寺派の僧侶・寺族・門徒（帰敬式受式者）のいずれかである者

(2) 年齢30歳未満の者（平成26年4月1日現在）

(3) 大学院修士課程修了者（修士課程修了見込みの者）、あるいは同等の学力を有する者

(4) 指定された日時を優先的に、当研究所において研究業務に従事できる者

(5) 古文書等の史料解読経験を有する者がのぞましい（簡単な古文書読解試験を行う場合がある）

7. 手続

下記書類を完備の上、当研究所長宛に提出すること。

(1) 研究生採用願

(2) 最終学歴の成績証明書

(3) 研究業績表（書式は任意）および代表論文1編（修士・博士論文も可）

*なお研究業績が特でない場合は研究計画書（2000字程度）に振り替えてもよい。

(4) 返信用封筒1通（90円切手を貼付のこと）

8. 締切日

2014（平成26）年2月25日（火）必着

9. 採否

下記の2段階で決定し、本人宛に通知する。

(1) 提出された研究業績等による書類審査

(2) 筆記試験・面接審査

10. その他

(1) 書類審査後の筆記試験および面接審査の日時については後日通知する。

(2) 願書の請求は切手（90円）を貼付した返信用封筒を同封の上、当研究所まで請求のこと。

【願書の請求・問い合わせ先】

本願寺史料研究所

〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入ル大工町125-1 龍谷大学大宮図書館内

TEL 075-343-3311（代） FAX 075-344-5450

(平成) 年 月 日

本願寺史料研究所

所長 赤 松 徹 眞 殿

ふりがな

氏 名 _____ 印

本願寺史料研究所 研究生採用願

2014 (平成26) 年度本願寺史料研究所研究生として採用いただきたく、関係書類を添えて提出いたします。

現 住 所	〒 _____		
生 年 月 日	年 月 日 (歳)	性 別	男・女
宗 教 (いずれか記入)	(1) 本願寺派の場合 教 区 _____ 組 _____ 寺 (住職・副住職・衆徒・寺族・門信徒)		
	(2) その他 _____		
学 歴 (大学入学以降)	年 月	学 歴	
職 歴	年 月	職 歴	
専門研究分野			
志望動機			
研究活動上 特記すべき事項			
保 証 人	【氏名】 _____		【本人との関係】 _____
	【住所】 〒 _____		
	Tel _____		
	【生年月日】 年 月 日 (歳)	【性別】 男 ・ 女	

※2014 (平成26) 年度本願寺史料研究所研究生として、上記の者が採用願を提出することに同意いたします

保証人 _____ 印

(添付資料) ①最終学歴の成績証明書 ②研究業績表および代表論文 ③返信用封筒一通



The Eastern Buddhist Society

Otani University, Koyama Kamifusa-cho, Kita-ku, Kyoto 603-8143, Japan

Tel: +81-75-431-4390 / Fax: +81-75-431-4400

E-mail: ebs@otani.ac.jp / URL: <http://web.otani.ac.jp/EBS/index.html>

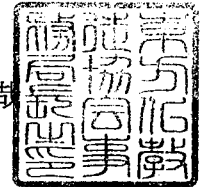


2014 年 1 月 30 日

各 位

東方仏教徒協会

事務局長 安 富 信 哉



真宗大谷派(東本願寺)学術開教留学研究員 募集要項の送付について(送付)

謹啓 立春の候 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、真宗大谷派(東本願寺)では、日本国内または日本国外の大学院において、浄土教の研究を志す方を真宗大谷派(東本願寺)学術開教留学研究員として募集いたします。

本制度は、浄土教の研究者を養成することによって、海外の学術開教の拡充を図ることを目的としています。

つきましては、関係部局に同封の募集要項、願書(兼履歴書)を配布くださるようお願い申し上げます。

敬 具

同封書類

- | | |
|------------------------------|-----|
| 1 真宗大谷派(東本願寺)学術開教留学研究員制度募集要項 | 1 部 |
| 2 願書(兼履歴書) | 1 部 |

以 上

真宗大谷派（東本願寺）学術開教留学研究員制度募集要項

1 目 的

この制度は、世界的視野に立ち、日本国外または日本国内の大学院において、浄土教の研究を志す者を真宗大谷派（東本願寺）学術開教留学研究員として採用し、その研究活動をとおして本派の海外開教の拡充を図り、もって真宗教学の世界的振興に資することを目的とする。

2 研究員の使命

- (1) 日本国外または日本国内の大学院に在籍し、正規の学生として研究を行い、博士号または修士号の取得を目指すこと
- (2) 将来にわたって浄土教、特に真宗教学の世界的振興に努めること

3 研究員の対象

研究員の対象は、次の（１）または（２）を満たしている者で、かつ①～③の資格要件を全て満たしていること。

- (1) 日本国籍以外の者で日本国内の大学院に就学する者
- (2) 日本国外の大学院に就学する者

資格要件

- ① 日本国外または日本国内の大学院に在籍、若しくは入学許可を得ている者
- ② 浄土教の思想とその領域の研究に明確な研究目的を有する者
- ③ 応募時点において20歳以上35歳以下の者

4 研究員の義務

- (1) 学期毎の研究成果を示す成績証明書および在学証明書を提出しなければならない
- (2) 採用期間終了後、1月以内に研究報告書を提出しなければならない
- (3) 最終採用期間終了後、1年以内に浄土教研究に関する論文を東方仏教徒協会機関誌『イースタン・ブディスト』等の英文学術雑誌に投稿しなくてはならない

5 募集人数 若干名

6 応募書類

(1) 願 書

- ① 履歴書（所定用紙あり）
- ② 学士論文または修士論文の梗概（日本語 2,000 字以内）
- ③ 在籍大学院または志望大学院と研究目的との関連性（日本語 2,000 字以内）
- (2) 最終学校成績証明書
- (3) 大学院在籍証明書または大学院入学許可書（写し）
- (4) 研究員の対象（1）に該当する者は、日本語の語学力を示す成績証明書
- (5) 研究員の対象（2）に該当する者は、GRE成績証明書、TOEFLまたはその他語学力を示す成績証明書

(6) 指導教員 1 名及び学業評価の可能な教員 2 名の推薦状

7 選考方法

研究員の選考は、書類審査によって行う。ただし、必要により面接を行う場合がある。

8 採用期間

研究員の採用期間は、原則として 1 年間とする。ただし、選考会の審査により必要と認めた場合は、1 年毎に延長し、最長 5 年までを限りとする。

9 研究員の待遇

研究員には、以下の研究費を支給する。

- (1) 授業料 (全額)
- (2) 大学諸費 (在籍者の義務として大学に支払わなければならない諸費)
- (3) 生活費補助 (月額 15 万円)
- (4) その他、必要とみなされる研究資料費

※ (3) の生活費は、日本国外の大学院に就学する場合は、採用時の当該国の通貨で日本円 15 万円を超えない金額を設定するものとする。

10 募集期間

2014 年 2 月 17 日 (月) ～ 2014 年 3 月 31 日 (月) *最終日までに必着

11 結果発表

2014 年 5 月 19 日 (月) *郵便で通知

12 応募書類提出先および問い合わせ先 (E-mail または Fax あるいは郵便でお願いします。)

東方仏教徒協会 (The Eastern Buddhist Society)

〒603-8143 京都市北区小山上総町 22 大谷大学内

ウェブサイト: <http://web.otani.ac.jp/EBS/index.html>

E-mail: ebs@otani.ac.jp

Fax: 075-431-4400

* 東方仏教徒協会は真宗大谷派 (東本願寺) 組織部所管の機関です。

真宗大谷派学術開教留学研究員 願 書

(写 真)

(6 ヲ月以内のもの)

履 歴 書

フリガナ			
氏 名			
生年月日	年 月 日	年 齢	
現 住 所	〒 — Tel () — — E-mail:		
現住所以外の 連 絡 先	〒 — Tel () — — E-mail:		
真宗大谷派（東本願寺）との関係	あ る ・ な し		
推 薦 状 作 成 教 員 名	ある と答えた方のみ関係性を記入 :		
役 職			
氏 名			
役 職			
氏 名			
役 職			
氏 名			

学歴・職歴・賞罰

年	月	日	学歴・職歴・賞罰

履歴書作成期日 年 月 日

以上、記載のとおり相違ありません。

署 名

*印鑑をお持ちでない方は、署名のみでも可